

4月1日 苫小牧市教育・福祉センターが開館します

【詳細】 老人福祉センター ☎(34)5897  
旧市立総合病院南棟部分が改築され、老人福祉、子育て、健康、教育の4機能を備えた苫小牧市教育・福祉センターが4月1日に開館します。



教育・福祉センター開館の目的と効果

苫小牧市教育・福祉センターは、老人福祉センター、子育て支援、健康教育、教育研修・研究の現在市内各所にある機能を集約した複合施設です（施設詳細は下記）。

市民の福祉の増進と教育の充実を図ることを目的とし、幅広い世代の方が利用できません。また、各事業の専用の会場が確保され、利用者のニーズに合わせた事業の展開や日時の設定も可能になり、従来よりも機能が充実します。

センターでは次の4つの業務を行いますので、ぜひご利用ください。

① 高齢者福祉センター

現在、旭町にある老人福祉センターが名称を変えて移転します。高齢者の教養の充実と健康の維持増進を目的とし、華道など15教室の開催や囲碁などの娯楽場所を提供します。また、老人クラブの研修のため、福祉バスを運行します。

② 子育て支援センター

子育てを地域で支援することを目的とし、やまて・あけの・錦岡保育園に続く市内4カ所目の子育て支援センターとして開設します。親子の交流・集いの場所の提供、子育てに関する講習会の実施、子育てサークルへ活動場所の無料開放などを行います。

③ 健康支援センター

市民の健康の維持増進や健康面での子育て支援を目的とし、健診や育児教室などの専用の会場を持つ新たな施設です。乳幼児健診、妊婦や赤ちゃんに関する教室、BCG接種、健康相談、健康教室、調理実習などを行います。

④ 教育センター

教職員の資質能力と指導力の向上や児童生徒の教育支援を目的とした施設です。

● 苫小牧市教育研究所  
現在、旭町にある施設が移転し、教職員の資質向上と専門性を高める研修会・講演会の開催、「いじめ110番」の受け付けなどを行います。

● 子ども支援室「あかり」  
現在、市役所第2庁舎内にある教育相談員室が名称を変えて移転し、障害のある児童生徒や保護者の教育相談などを行います。

● 適応指導教室「あおば学級」  
現在、青葉町にある施設が移転し、不登校児童生徒に対する学校生活への復帰を支援するため、さまざまな指導・援助を行います。

CloseUp

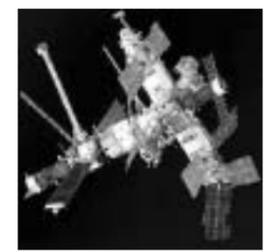
Rediscovering TOMAKOMAI 第16回 苫小牧再発見!!

宇宙ステーションミール

苫小牧市科学センターにロシア（旧ソ連）の宇宙ステーション「ミール」と実験モジュール「クバン」の予備機が展示されているのをご存じでしょうか。この宇宙ステーションミールは、1998（平成10）年に市制50周年を記念し、苫小牧の将来を担う子どもたちのために、岩倉建設株式会社より寄贈されたものです。



科学センター展示のミール



宇宙ステーションミールの全景

◀居住区（最大定員6人。宇宙では無重力のため空間全てが使用可能で思ったより広い）



のドッキングポルトがあり、巨大な宇宙構築物を作ることに成功しました。また、無重力環境でのさまざまな実験を行い、大きな成功を収めました。

ミールは1986（昭和61）年2月に旧ソ連が打ち上げた世界初の長期滞在型の宇宙ステーションで、ミール本体には6個

このミールは質量感や細部といい、さすが本物で迫力満点です。みて、触れて、果てしない宇宙や、宇宙での生活に思いをはせてみてはいかがでしょう。

しかし設計寿命である5年間をはるかに超えた15年の運用で老朽化し、2001（平成13）年3月23日14時57分、ニューギランド東方2千kmの南太平洋に落下しその使命を終えました。ミールが打ち上げられてから、延べ百人以上の宇宙飛行士が滞在し、最終的に地球軌道を8万6千331回回りました。

◀居住区から見た操縦区（左右対称にコンピュータが並んでおり、体を固定して座れるようになっている）



歩こう！イキイキ健康大作戦！！

～歩こう歩こう！歩いてみんなで健康になろう！～

【詳細】 スポーツ課 ☎34-7715 <http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/> から歩こう！イキイキ健康大作戦へ

今年度1年間を通じ、まちぐるみで取り組むチャレンジテーマとしてこの大作戦の事業を展開しました。「生活習慣病」や「メタボリックシンドローム」などのさまざまな健康問題に対し、無理なく継続して取り組める「ウォーキング」による健康づくりを目指しました。

1年間の大作戦の取り組み

市民の皆さんがウォーキングに対し、関心を持つよう取り組みを行いました

- ウォーキングマップの全戸配布  
市内のウォーキングコース掲載のマップを配布し、ウォーキングへの啓発を行いました。
- ウォーキングモニター事業  
ウォーキングによる健康効果など、市民47人のモニターにより効果の検証をしました。
- ウォーキングリーダー育成事業  
地域のウォーキング活動推進のため、3回の講習会を開催し、99人のウォーキングリーダーの認定をしました。
- ウォーキング講演会  
ウォーキングの基礎知識を学ぶ講習会を開催し、市民200人の参加がありました。
- ウォーキング祭  
市内の8地区で行われているスポーツフェスティバルにおいて、ウォーキング祭を開催し、市民1,210人の参加がありました。



ウォーキング祭（糸井）の様子

健康づくりは継続しなければ意味がないことから、今後も今回の取り組みを生かし、市民の健康づくりをサポートできる事業を展開していきます

今後も市民みんなで「歩こう！」をスローガンに、健康でイキイキした生活を送りましょう！！

歩こう！イキイキ健康大作戦！！は今回をもって終了します。お読みいただきありがとうございました。

**施設情報**

文化交流センター ● 国道36号線

● 教育・福祉センター

高砂下水処理センター

住所 本幸町1丁目2番21号  
開館日時 月～金曜日 いずれも9時～17時  
祝日・年末年始を除く。高齢者福祉センター、子育て支援センターは土曜日も開館

電話番号

- 高齢者福祉センター ☎34-5897
- 子育て支援センター ☎33-4751
- 健康支援センター ☎33-4881
- 教育センター ☎36-4152
- 子ども支援室「あかり」 ☎32-6745
- 適応指導教室「あおば学級」 ☎33-5541

駐車場 108台（内、身体障害者用4台）

**施設詳細**

5F 教育センター  
子ども支援室「あかり」/ 適応指導教室「あおば学級」/ 大講堂 / 研修室 / 資料室 / 個別学習室ほか

4F 教育センター  
教育センター事務局 / 実習室 / 研修室 / 視聴覚教材室 / コンピューター室 / 図書・資料室 / 相談室ほか

3F 健康支援センター  
健康支援センター事務局 / 問診室 / 計測室 / 診察室 / 指導室 / 相談室 / プレイルーム / ミーティングルーム / 運動室ほか

2F 子育て支援センター  
子育て支援センター事務局 / 親子ふれあいルーム / プレイルーム / 子育てサークルルーム / 研修室ほか  
（高齢者福祉センター＝陶芸室 / 体育室 健康支援センター＝調理実習室）

1F 高齢者福祉センター  
高齢者福祉センター事務局 / 娯楽室 / 和室 / 茶室 / 健康相談室 / 機能回復訓練室 / 集会室ほか